

Diary



1月

昭和三年要記



此年之始、因端上純辛増進

[Faint, mostly illegible handwritten Japanese text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side.]

- 一 〇、〇〇〇、〇〇〇
- 二 〇、〇〇〇、〇〇〇
- 三 〇、〇〇〇、〇〇〇
- 四 〇、〇〇〇、〇〇〇
- 五 〇、〇〇〇、〇〇〇
- 六 〇、〇〇〇、〇〇〇

○舊月 午後三時八分

辰 感	月二十 日六十	日 八 月 一	曜日 未丁	晴 事
	氣天 晴			
辰 感	月二十 日五十	日 七 月 一	曜日 午丙	晴 事
	氣天 晴			
<p> 方町迄林七年一十二下紙尾六町町角交り先七町十分前四町 振着今分ト其ノ工物行キ 此町ニ若ク増々此年比事ノ中々修リカク 其入込下年米出振ノ分今已レ十日ニ成リテ後主今夕 十日ノ所希ノ希望アリテ之レトス 庫内ノ心算面算リセテ勝リ其分振内ノ帳簿ニ取付テ 廻リテ其分加テ振付金ノ振付金カヘリテ其分付テ其分 左神代ノ心算ノ夜書スレテトス 取付大札ト目録多ク其分中算リテ其分 今夜ノ早ク其分ノ心算スレテトス </p>				

辰 感	月二十 日六十	日 八 月 一	曜日 未丁	晴 事
	氣天 晴			
辰 感	月二十 日五十	日 七 月 一	曜日 午丙	晴 事
	氣天 晴			
<p> 方町迄林七年一十二下紙尾六町町角交り先七町十分前四町 振着今分ト其ノ工物行キ 此町ニ若ク増々此年比事ノ中々修リカク 其入込下年米出振ノ分今已レ十日ニ成リテ後主今夕 十日ノ所希ノ希望アリテ之レトス 庫内ノ心算面算リセテ勝リ其分振内ノ帳簿ニ取付テ 廻リテ其分加テ振付金ノ振付金カヘリテ其分付テ其分 左神代ノ心算ノ夜書スレテトス 取付大札ト目録多ク其分中算リテ其分 今夜ノ早ク其分ノ心算スレテトス </p>				

【下弦 午前六時十四分

晴事

曜日 宣 申

日 五 十 月 一

月二十廿 日三十二

辰 感

気天 晴
書及物
暖寒

線 記

Blank space for weather and temperature notes.

Handwritten Japanese text in vertical columns, starting with '来州から'.

晴事

月 乙 曜 5P

日 六 十 月 一

月二十廿 日四十二

辰 感

気天 晴
書及物
暖寒

線 記

Blank space for weather and temperature notes.

Handwritten Japanese text in vertical columns, starting with 'ハロコ'.

日出 六時五十分

日没 四時五十一分

●新月 午前五時十九分

曆月 壬戌 日三十二月一 正 舊元 月日

晴 事

氣天

晴 風 涼

暖寒

線

記

Blank space for weather and temperature notes.

今日少くも夜功より凡ゆるり
及無きもの言ひ申す日車福三回中々
是更なる甘く物さるる向り
四半に上りて居るに全物よりト
是より居る力なる支折り
英右の口造折之事人の手
何故と云ふ事少くも
より居る事より居る

曆火 癸亥 日四十二月一 正 舊二 月日

晴 事

氣天

雨 風 晴

暖寒

線

記

Blank space for weather and temperature notes.

今日少くも夜功より凡ゆるり
及無きもの言ひ申す日車福三回中々
是更なる甘く物さるる向り
四半に上りて居るに全物よりト
是より居る力なる支折り
英右の口造折之事人の手
何故と云ふ事少くも
より居る事より居る

晴

辛巳

二月十一日

二月十日

辰

氣天

線

記

暖寒

Handwritten notes in the top section of page 46, including weather and temperature observations.

Main handwritten text on page 46, written vertically in columns.

晴

壬午

二月十二日

二月十一日

辰

氣天

線

記

暖寒

Handwritten notes in the top section of page 47, including weather and temperature observations.

Main handwritten text on page 47, written vertically in columns.

●新月 午後六時四十一分

晴事

曜火 9P 辛

二月二十一日

月二 舊朔

辰 辰

気天 晴

線

記

暖寒

夕方お観望し奉
り之候りて、著
り一日ヤリ本入心
の句口死うて
アト能志うて
所

六時止分迄休田中集へて午の候々先きこ
けりこころをさかへハ晴る物候り此れ
府岡の勢止引ノ十死々也外此候り
不ろ、年故に死うて言迄信信々々
無死々々の事也ト田中り候り
右外集集十年式う下志候り
此れ道とサセううじ
大にうて故候り、
生時時宅 去る
夕方夕刊時外
夕方夕刊時外
夕方夕刊時外

晴事

曜水 辰 壬

二月二十二日

月二 舊二

辰 辰

気天 晴
線 記
暖寒

扶定用陰が細く
夕方日も能くか
うナイアトハ列
漢ムンレドト
大分ふ列ん
候

此れ休業ノ事也
左よ方裁到り
及為
30
あ
師定
是
田
イ

晴

土曜

壬寅

天氣

曇

寒

線

記

卯日、今、何ヶケニカス
 今、何、花、木、ニ、ヨリ
 今、何、ノ、中、ニ、モ、枯、不
 兼、地、已、事、ノ、
 為、田、中、ノ、事、已、ノ、
 今、何、事、地、ノ、事、已、
 了、了、了、了、了、了、

七、何、丁、ん、ノ、内、有、不、知、ノ、事、可、ト、申、上、ノ、事、也、
 八、何、丁、ん、ノ、事、也、
 九、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十一、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十二、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十三、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十四、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十五、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十六、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十七、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十八、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十九、何、丁、ん、ノ、事、也、
 二十、何、丁、ん、ノ、事、也、

晴

土曜

癸卯

天氣

晴

寒

線

記

卯日、今、何ヶケニカス
 今、何、花、木、ニ、ヨリ
 今、何、ノ、中、ニ、モ、枯、不
 兼、地、已、事、ノ、
 為、田、中、ノ、事、已、ノ、
 今、何、事、地、ノ、事、已、
 了、了、了、了、了、了、

七、何、丁、ん、ノ、内、有、不、知、ノ、事、可、ト、申、上、ノ、事、也、
 八、何、丁、ん、ノ、事、也、
 九、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十一、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十二、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十三、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十四、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十五、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十六、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十七、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十八、何、丁、ん、ノ、事、也、
 十九、何、丁、ん、ノ、事、也、
 二十、何、丁、ん、ノ、事、也、

庚戌

三月十一日

二月二十日

氣天 雨 曇

線

記

今日多事... 又丁卯... 辰巳...

今日多事... 辰巳... 辰巳...

辛酉

三月二十日

二月十四日

氣天

晴

暖寒

線

記

今日多事... 辰巳... 辰巳...

4月



大坂了
定廻報走一御
征軍一通知御名

辰
歲

月二閏舊十

日一十三月三

曜土
午庚

晴

天

風西

寒

涼

記

Handwritten Japanese text in vertical columns, starting with '晴' and '風西'. The text is dense and appears to be a diary or a record of events.

晴事

曜火
酉癸

日三月四

月二四萬
日三十

辰
辰

氣天

雨

線

暖寒

記

じやいしし時より雨の多し又夜多し雨止れぬこころ
 小口にせむつてうり吐くことゆゑ馬路より
 降つて来るいと電氣の音がしつたしつた
 アメノササユリト云ふ
 午後二時甲申未申干候々雨降るゆゑこころ
 下付候あつた道に上りて入る
 夕方候より雨の多し下りて入る
 干電氣の音がしつたしつた
 夕方候より雨の多し下りて入る
 干電氣の音がしつたしつた

晴事

曜水
戌甲

日四月四

月二四萬
日四十

辰
辰

氣天

雨

暖寒

記

雨の多し下りて入る
 夕方候より雨の多し下りて入る
 干電氣の音がしつたしつた
 夕方候より雨の多し下りて入る
 干電氣の音がしつたしつた

夕方候より雨の多し下りて入る
 干電氣の音がしつたしつた
 夕方候より雨の多し下りて入る
 干電氣の音がしつたしつた
 夕方候より雨の多し下りて入る
 干電氣の音がしつたしつた
 夕方候より雨の多し下りて入る
 干電氣の音がしつたしつた
 夕方候より雨の多し下りて入る
 干電氣の音がしつたしつた

〔下弦 午後五時九分〕

晴

金 未 交

四月三十日

萬四十二日

辰 厭

晴
氣天
暖寒

線 記

十二の舟迄田中へ移る
りふてのりて舟ノリ
今セウと云ふん

其之一月台決り終ん田中へ入るにふりかたも
舟中へ居りし所が下り登視座より呼吸もこまらぬ
かひの事入る正午より船尾致髪ころに下りて
知見上は遠同中舟へ入る。是方より船尾下向し
かてやうやくのりて舟中へ下りて見合ふ事やうやく
かたへ一頁百子印のハスエ一冊を贈りては
抑うハスエ事不可成ト思ふ為座座へこが返りて
りゆるハスエ事不可成ト思ふ為座座へこが返りて
ハスエ、船尾下りてくるハスエ、フケテくるハスエ、
己ハスエが念珠ヲサケルと云ふ事ハ、大ハスエ
居るハスエ、七時正ヤ州へ高し同ハスエ、

晴 事

土 申 申

四月十四日

舊四月十二日

辰 厭

氣天
晴
暖寒

線 記

今ハ指す強行空より舟中へせし
下地はあつたに思ふ所ハ、
舟中へ入る長風より振るりて、田中より帰る
吉田係に、本意金二十兩、船りし、
ハスエ、舟中へ入るハスエ、舟中へ入るハスエ、
ハスエ、舟中へ入るハスエ、舟中へ入るハスエ、
ハスエ、舟中へ入るハスエ、舟中へ入るハスエ、

辰 厭	月 三 舊 七	日 六 十 二 月 四	天 氣	晴
	日		寒 暖	記

辰 厭
 日六十二月四
 天 氣 晴
 寒 暖 記
 辰 厭
 日六十二月四
 天 氣 晴
 寒 暖 記

辰 厭	月 三 舊 六	日 五 十 二 月 四	天 氣	晴
	日		寒 暖	記

辰 厭
 日五十二月四
 天 氣 晴
 寒 暖 記
 辰 厭
 日五十二月四
 天 氣 晴
 寒 暖 記

辰
獻

日 四 十 三

日 一 十 三 月 五

木 辛
未

晴
事

氣天

漆

暖寒

露

晴
事
漆
暖寒
露

辰
獻

日 四 十 二

日 十 三 月 五

水 庚
曜 午

晴
事

氣天

漆

暖寒

露

晴
事
漆
暖寒
露

晴
事
漆
暖寒
露

辰 庚 辰 庚
 氣天
 線
 記

今更に地内を去る一各りて、
 何れも、
 本下果之、
 事、
 由つて、
 此、
 夕、
 此、

辰 庚 辰 庚
 氣天
 線
 記

今更に地内を去る一各りて、
 何れも、
 本下果之、
 事、
 由つて、
 此、
 夕、
 此、

時の記念日

啓事

日 辛巳

六 月 十 日

舊曆 四月十三日

辰 辰

天気 晴

寒 寒

辰辰イカサリ物シ大
此コズヨイク成ニ
...

噴吐介、其脚ノク、大ニリ
キヤウ危ノヲハレヤ既、体、拒、一、股、足、不、多
ア、重、色、年、来、ド、ラ、ニ、厄、ノ、多、ク、結、局、中、日、カ
キ、多、ク、シ、カ、多、ク、自、ガ、モ、チ、ク、モ、ト、ク、コ、ト、ワ、シ
キ、多、ク、シ、カ、多、ク、自、ガ、モ、チ、ク、モ、ト、ク、コ、ト、ワ、シ
...

辰 辰

日 六 月 十 一 日

舊曆 四月十四日

辰 辰

天気 晴

寒 寒

辰辰イカサリ物シ大
此コズヨイク成ニ
...

入梅、快晴、ハ、ア、カ、ラ、ニ、新、レ、ハ、中、日、カ、モ、ト、ク、コ、ト、ワ、シ
カ、多、ク、シ、カ、多、ク、自、ガ、モ、チ、ク、モ、ト、ク、コ、ト、ワ、シ
...

午後二時五十一分 入梅

夕、由、ウ、マ、ウ、ヒ、マ、ウ、シ、カ、モ、ト、ク、コ、ト、ワ、シ
...

●新月 午前五時四十二分

辰 感	月日	五 丑	日	八	十	月	六	曜	月	己	晴 事
	天	氣	陰	記	寒	曜	己	丑	己		
<p>定時之物出諸葉口迄 大加秋一時以居之方 古語、定時、之葉、 四半量頃出古記、今之、區如、 下、 是、 師、 言、 一、 一、</p>											

辰 感	月日	五 二	日	九	十	月	六	曜	火	庚	晴 事
	天	氣	陰	記	寒	曜	己	丑	己		
<p>修、 月、 修、 二、 二、</p>											

晴 景

氣天

晴

露

暖寒

露

先令夜有之 降 攻 宿 子 送 之
 修 之 功
 原本之 物 也 何 乃 之 令 之 送 之 一 之 功 令 之 送 之
 かしら 一 之 功 令 之 送 之 一 之 功 令 之 送 之
 高 之 功 一 之 功 令 之 送 之

晴 景

氣天

晴

露

暖寒

露

先令夜有之 降 攻 宿 子 送 之
 修 之 功
 原本之 物 也 何 乃 之 令 之 送 之 一 之 功 令 之 送 之
 かしら 一 之 功 令 之 送 之 一 之 功 令 之 送 之
 高 之 功 一 之 功 令 之 送 之

（下弦）午後九時十六分

限 厭	月五 日三十二	日 十 月 七	曜火 文 辛	晴 曇
	<p>天 雨 寒</p> <p>線 記</p>			
<p>山崎の書如く夜多し不眠多し 其の如く此の夜も不眠多し 大和守の如く此の夜も不眠多し 走馬の如く此の夜も不眠多し 作樂の如く此の夜も不眠多し 報田の如く此の夜も不眠多し</p>				

限 厭	月五 日二十二	日 九 月 七	曜月 戌 庚	晴 曇
	<p>天 雨 寒</p> <p>線 記</p>			
<p>山崎の書如く夜多し不眠多し 其の如く此の夜も不眠多し 大和守の如く此の夜も不眠多し 走馬の如く此の夜も不眠多し 作樂の如く此の夜も不眠多し 報田の如く此の夜も不眠多し</p>				

8月



三夏の岸
名石の道
ういりししと流汁の香
沖下物外美の道

辰
獻

月 六 五
日 十

日 一 十 三 月 七

火 雁
申 壬

備
事

氣天

雨

暖寒

線
記

風おこるとイ風ケイ波アリ
今より少くもイハカ
ナシ極白き水
池の上第白クモレシ
心細イカサリ

日二十二月八 水甲 曜午

月七 舊八

辰 獻

晴 景

氣天 晴 暖寒

線 記

Blank lined area for weather notes.

Blank lined area for diary entries.

日一十二月八 火癸 曜巳

月七 舊七

辰 獻

晴 景

氣天 晴 暖寒

線 記

Blank lined area for weather notes.

行日大和と見ふ事とす由
 介もり身下控米也ノ所りや多分大河、ナリ
 一町に若海や米より才留ノ所りし見たり事やうおら
 トリ、アエリ地造巧とテ結うラソレた、貴物也印オト
 トド休し之、大和居る所、アエリ
 介もり身下控米也ノ所りや多分大河、ナリ
 トリ、アエリ地造巧とテ結うラソレた、貴物也印オト
 トド休し之、大和居る所、アエリ

處暑 午後六時五十四分 D上弦 午後五時二十一分



辰 獻	月日 七 九	日 三 十 二 月 八	曜 未 乙	晴 事
			天 氣 晴	寒 暖 記
<p>今日金銀ノ高の甚白ノ、晴々か花ハ後日考る かドウモモ以々ナリヤカカクモ懸ケル事外 馬ノ了如也カキルノ底ノ地ニコトハ白 也平ニナリ、ニヤトヤヤリ、良おこつてア ノ、今夜屋ノ、強クモ先ノ甲、亦強ク得 此、五ノ十回中、高ノ、下リ、アト、五、十、日、以、後、白 丸、一、コ、ナリ、モ、ト、モ、帰、ル 久、了、先、今、夜、止、ま、夜、ハ、十、下、リ、帰、ル、也</p>				

辰 獻	月日 七 十	日 四 十 二 月 八	曜 申 丙	晴 事
			天 氣 雨	寒 暖 記
<p>又、雨、モ、ナリ、コ、ト、ハ、晴、々、カ、花、ハ、後、日、考、る ノ、回、中、高、ノ、下、リ、ア、ト、五、十、日、以、後、白 丸、一、コ、ナリ、モ、ト、モ、帰、ル 久、了、先、今、夜、止、ま、夜、ハ、十、下、リ、帰、ル、也 今、日、金、銀、ノ、高、の、甚、白、ノ、晴、々、か、花、ハ、後、日、考、る か、ドウ、モ、モ、以、々、ナ、リ、ヤ、カ、カ、ク、モ、懸、ケ、ル、事、外 馬、ノ、了、如、也、カ、キ、ル、ノ、底、ノ、地、ニ、コ、ト、ハ、白 也、平、ニ、ナ、リ、ニ、ヤ、ト、ヤ、ヤ、リ、良、お、こ、つ、て、ア ノ、今、夜、屋、ノ、強、ク、モ、先、ノ、甲、亦、強、ク、得 此、五、ノ、十、回、中、高、ノ、下、リ、ア、ト、五、十、日、以、後、白 丸、一、コ、ナ、リ、モ、ト、モ、帰、ル 久、了、先、今、夜、止、ま、夜、ハ、十、下、リ、帰、ル、也</p>				

晴 天

線 記

Blank space for notes.

是日、物々々々、
 今、何れ、也、
 子、
 かの、
 小、
 是、
 何、
 白、
 今、
 也、
 気、

晴 天

線 記

Blank space for notes.

今、
 何、
 大、
 左、
 一、
 明、

晴 景

木 丙

九 月 十 三 日

三 舊 月 十 七 日

辰 辰

天 氣

晴

寒 暖

記

Blank area for weather and temperature notes.

Handwritten diary entries in Japanese, starting with '今日も通...'

晴 景

金 丁

九 月 十 四 日

八 舊 月 日

辰 辰

天 氣

晴

寒 暖

記

Handwritten notes in the top section of the page.

Handwritten diary entries in Japanese, starting with '昨日...'

● 新月 午前十時二十一分

晴事

水曜 戌壬

九月十日

八月六日

辰

天候
曇り
晴

線
記

大凡、是の通り、
政事、
不用、
事柄、
此、
7、
何、
本、

晴事

木曜 亥癸

九月十二日

八月七日

辰

彼岸

天候

線
記

大凡、是の通り、
政事、
不用、
事柄、
此、
7、
何、
本、

秋季皇靈祭 秋分 午後四時六分 日出 五時二十九分 日没 五時三十八分

辰 獻	舊十 八 月 日	九 月 三 十 日	日 曜	丙 寅	晴 事
				天 氣 晴	
			線	記	今は先かじあえとくふ海子御こころが 時流の今夜すが帰城こころが 衣り生々より林ノ神り此旨工危ノ神陰保そノ 可たレナトゲきりマかろく 気ふんくつふ急シラレサカラン

辰 獻	舊十 八 月 日	九 月 二 十 四 日	月 曜	丁 酉	晴 事
				天 氣 雨	
			線	記	今我味いのこころを っさむとトれんふううやん中とあう うカナイモノが 肌、肩か名ろぶつとこころの 十々式成りて是れこころの 十々式成りて是れこころの

晴

火 辰

九月二十五日

十月八日

辰

天

曇

寒

線

記

十月二十五日、晴、今日、大風、北風、吹、其、入、
り、し、由、十、分、電、波、中、一、先、切、り、夜、更、々、月、光、の、
り、に、二、分、一、つ、交、知、と、し、ハ、切、込、之、切、之、居、也

晴

水 巳

九月二十六日

十月八日

辰

天

曇

寒

線

記

十月二十六日、晴、今日、大風、北風、吹、其、入、
り、し、由、十、分、電、波、中、一、先、切、り、夜、更、々、月、光、の、
り、に、二、分、一、つ、交、知、と、し、ハ、切、込、之、切、之、居、也

○黄月 午後九時四十三分

監事

土 壬
申

九月二十日

舊十
八六
月日

辰 厭

天 氣
曇

寒 暖

線

記

新花月年取の時
阿山石村公見

ニシトフツツ

再ハロロニアツクシク

コトヨリシヤコトヤ向タ

ノ尺ノツクヤルコトヤ

行定ス

徳田トシテノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ
ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

ナリト今ノ此ノ水電送路ヲヤクセヨカクモ
近カラズニ送ルカニタナカクナリナリ

日 癸
酉

九月三十日

舊十
八七
月日

辰 厭

天 氣

曇

寒 暖

線

記

新花月年取の時
阿山石村公見

（下弦 午後二時六分）

晴 曇

土 巳 9P

十月六日

舊曆八月十三日

辰 庚

天候

晴

家候

晴

漆

記

別念多し、夕、何れ、何れ

と、可、可、可、可、可、可

モノ、モノ、モノ、モノ、モノ

多、多、多、多、多、多、多

あつし

魚山、魚山、魚山、魚山、魚山

ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト

今、今、今、今、今、今、今

夕、夕、夕、夕、夕、夕、夕

辰、辰、辰、辰、辰、辰、辰

思ひ、思ひ、思ひ、思ひ、思ひ、思ひ、思ひ

下、下、下、下、下、下、下

ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ

能、能、能、能、能、能、能

馬、馬、馬、馬、馬、馬、馬

ト、ト、ト、ト、ト、ト、ト

古、古、古、古、古、古、古

井、井、井、井、井、井、井

吟、吟、吟、吟、吟、吟、吟

歌、歌、歌、歌、歌、歌、歌

ア、ア、ア、ア、ア、ア、ア

辰、辰、辰、辰、辰、辰、辰

晴 曇

日 十 月 七

舊曆八月十四日

辰 庚

天候

雨

家候

晴

漆

記

予、予、予、予、予、予、予

一、一、一、一、一、一、一

中、中、中、中、中、中、中

う、う、う、う、う、う、う

先、先、先、先、先、先、先

魚、魚、魚、魚、魚、魚、魚

土用 午前零時三十六分

辰 辰	月九 舊八	日一十二月十	曜日 午甲	晴
				氣天 雨
			露	寒
			記	
<p>信を不修致す是しうこの物より午後雨降る 今又大に雪降るハカドク月分を記帳するハ大に 大雪降る 昨より極寒ノナリイダクシキ候シカラス</p>				

辰 辰	月九 舊七	日十二月十	曜日 巳癸	晴
				氣天 雨
			露	寒
			記	
<p>七時迄雨降りて是アシクオノミク未ダア 午後此雨降るハカドク月分を記帳するハ大に 大雪降る 電了ノ今大に雪降るハ大に</p>				

辰 獻	舊十 九八 月日	日一十三月十	水曜 甲辰	晴 事
				氣天 曇
			漆	暖寒
			記	
<p>今々冬の初めより白井迄迄は、件裁別は、清氷未 ず水大なり又人未、至人病を、入既を、高、高水必、 あり、ト、短幸、止、コレ、下、同、比、呼、ま、仰、之、下、日、巧、上、し、と、 夫、の、こ、ミ、下、日、暮、こ、い、其、日、一、下、の、と、う、立、時、此、所、一、下、入、 大、北、一、夕、方、今、う、今、方、う、又、外、着、既、物、一、被、著、と、う、ト、 一、下、の、こ、ミ、下、日、暮、こ、い、其、日、一、下、の、と、う、立、時、此、所、一、下、入、 昔、因、縁、由、之、昔、見、た、り、試、験、下、之、樹、之、所、写、し、り、 先、之、竹、吹、果、不、下、り、口、う、長、し、</p>				

辰 獻	舊十 九七 月日	日十三月十	火曜 癸卯	晴 事
				氣天 曇
			漆	暖寒
			記	
<p>今々冬の初めより、清氷未、 ず水大なり又人未、至人病を、入既を、高、高水必、 あり、ト、短幸、止、コレ、下、同、比、呼、ま、仰、之、下、日、巧、上、し、と、 夫、の、こ、ミ、下、日、暮、こ、い、其、日、一、下、の、と、う、立、時、此、所、一、下、入、 大、北、一、夕、方、今、う、今、方、う、又、外、着、既、物、一、被、著、と、う、ト、 一、下、の、こ、ミ、下、日、暮、こ、い、其、日、一、下、の、と、う、立、時、此、所、一、下、入、 昔、因、縁、由、之、昔、見、た、り、試、験、下、之、樹、之、所、写、し、り、 先、之、竹、吹、果、不、下、り、口、う、長、し、</p>				

晴

今日此の書得るは夜暮

天を重石の溜下未新へのワセうんまふり本を治道へアフレ

火 庚

戌

氣天

晴

暖寒

線

記

十一月六日

舊曆九月十四日

辰 辰

Blank area for weather and time notes.

十の理此の書得るは夜暮... 由新得るは夜暮... 晴の書得るは夜暮... 記

晴

水 辛

亥

氣天

雨

暖寒

線

記

十一月七日

舊曆九月十五日

辰 辰

雨... 記

雨... 記... 晴... 記

Vertical text on the left margin of page 325.

尿 感	舊十 月十八日	十一月十九日	木 癸酉	晴 寒
	天 氣 寒 凍 線 記			
<p> 今もつ寒いからいふに、 エいふつ区にうの論に 内下を、 服の正なり、 介知り、 か 大死、 西、 夕、 一、 </p>				

尿 感	舊十 月十七日	十一月十八日	水 壬申	晴 寒
	天 氣 寒 凍 線 記			
<p> 今もつ寒いからいふに、 エいふつ区にうの論に 内下を、 服の正なり、 介知り、 か 大死、 西、 夕、 一、 </p>				

辰 獻	月一十 日三十	日四十二月二十	曜月 戌戌	晴 寒	氣天	晴	寒	晴
<p>十日イナノ候、約五ノマノ物一ツ百个ニ有ルナリ ・其ノ書ノ物ニシテ、此ノ川ノ内ニシテ、其ノ書 ノ書ノ本底好シ甚ク在リ、其ノ書ノ本底好シ甚ク 不化ノ川ノ内ニシテ、其ノ書ノ本底好シ甚ク ・其ノ書ノ本底好シ甚ク、其ノ書ノ本底好シ甚ク 老ノ書ノ本底好シ甚ク、其ノ書ノ本底好シ甚ク ・其ノ書ノ本底好シ甚ク、其ノ書ノ本底好シ甚ク 一、其ノ書ノ本底好シ甚ク、其ノ書ノ本底好シ甚ク</p>								

辰 獻	月一十 日二十	日三十二月二十	曜日 酉丁	晴 寒	氣天	晴	寒	晴
<p>十日イナノ候、約五ノマノ物一ツ百个ニ有ルナリ ・其ノ書ノ物ニシテ、此ノ川ノ内ニシテ、其ノ書 ノ書ノ本底好シ甚ク在リ、其ノ書ノ本底好シ甚ク 不化ノ川ノ内ニシテ、其ノ書ノ本底好シ甚ク ・其ノ書ノ本底好シ甚ク、其ノ書ノ本底好シ甚ク 老ノ書ノ本底好シ甚ク、其ノ書ノ本底好シ甚ク ・其ノ書ノ本底好シ甚ク、其ノ書ノ本底好シ甚ク 一、其ノ書ノ本底好シ甚ク、其ノ書ノ本底好シ甚ク</p>								

收 入 錄

月 日	摘 要	金 額			
29/3	鳥飼	150	—		
	成仁丸(212311-31)	750	—		
	20=坊5日分	25	—		
29/12	協成模型123-200	30	—		
	元引借	15250	—		

手 控

姓 名	河原音次郎
住 所	千葉県葛飾郡八幡町長一六四番地
勤 務 先	
自 宅 電 話	
事 故 通 知 先	
時 計 番 號	29732.936523.
銀 行 通 帳 番 號	
鑑 札 番 號	
振 替 口 座	
生 命 保 險 期 日	
火 災 保 險 期 日	
警 察 電 話	
體 量	
身 長	137 400P
帽 子 寸 法	6 3/4"
手 袋 寸 法	
カ ラ ー 寸 法	14 1/2"
カ フ ス 寸 法	

家 族 誕 生 日

名 前	誕 生 日	摘 要
吉子	21年己未十月	酉 乙十二才
信太郎	25年十二月九	辰 乙十二才
徳次	九年八月四日	午 乙十二才
惠美子	十一年十月十一日	戌 乙十二才
仁太郎	十三年八月二十日	子 乙十二才
満	廿一年十一月十九日	寅 乙十二才

